

# 1. 会員企業・団体数

平成26年度 153団体 (平成27年3月31日時点)

平成27年度 203団体 (平成28年3月31日時点)

**50団体増**

※ 平成28年5月31日現在 211団体

## 2. 健康産業フォーラム



### ○ 第1回フォーラム

- 1 期 日 平成28年1月18日(月)  
13時30分～15時00分
- 2 会 場 松本市役所 議員協議会室
- 3 内 容

第1部 「コミュニティ・ヘルス・デザイン

～多職種連携から生まれる安心な地域～

(株)ラピュア地域デザイン研究所 代表取締役 関原 宏昭 氏

第2部 「企業が地域に寄り添う健康づくり」

(株)大塚製薬工場 Healthcare Community Project 衣川 将太郎 氏

### ○ 第2回フォーラム

- 1 期 日 平成28年3月18日(金) 14時00分～16時00分
- 2 会 場 松本市役所 議員協議会室
- 3 内 容

「生涯活躍社会の実像

～シニアたちはセカンドライフをどう考え、何を求めているか～

日本経済新聞社編集局産業地域研究所 主任研究員 相川浩之 氏

### 3. 実用化検証・実証実験事業等

(1) 株式会社第一興商

(2) 株式会社JINRIKI

(3) アルピコ交通株式会社

(4) 信栄食品株式会社

(5) 松本信用金庫

# (1) スポーツボイス大学院実証事業 (株式会社第一興商)

## これまでの経緯

- 25.11 第3回世界健康首都会議にて、地区福祉ひろばコーディネーター向けデモンストレーションを実施
- 25.12 分科会を設置し検討開始
- 26.5 健康・生きがいづくりの実証事業開始
- 26.11 第4回世界健康首都会議にて、中間発表
- 27.10 スポーツボイス大学院実証事業開始
- 28.2 発表会

## 実証実験の内容

○事業費: 1,000,000円

(情報使用料、セッション委託料、広告宣伝費、他)

## ○実施内容

3地区の福祉ひろばに機器を設置して、指導スタッフ付きの男性限定健康教室を行い、心理面、地域交流、運動習慣等の変化を検証

場所: 鎌田、寿、今井地区福祉ひろば

期間: 平成27年10月～平成28年2月

回数: 全50回

(講座 12回、自主練 3回、リハーサル 1回) × 3地区

発表会 1回

※1地区は補講 1回

## ○実績

延べ参加人数: 1,206人

→ 発表会まで継続参加した72名のうち、47名が、本事業をきっかけに初めて地区福祉ひろばでの事業に参加。

実施した3地区の全てで、参加者による自主グループとして活動継続。

## 信州大学によるアンケート調査

参加者のパーソナリティや自尊心にポジティブな影響を与えたり、心理的な健康を向上させたりしたことが明らかになった。

また、夫婦のコミュニケーションの取り方に関して、配偶者の見方を良好なものに変化させたことも併せて示された。

## 口腔機能測定結果

口の周りの筋肉、舌、声帯を動かすトレーニングにより、食べ物や飲み込む機能を向上させ効果が得られ、口腔機能的にも介護予防になることが推察された。

## ○今後の展開

スポーツボイスの手法を用いた講座を、全国的に商品展開していく。



## (2) JINRIKIを活用した車いすでの松本市街まち歩き実証実験事業 (株式会社JINRIKI)

### これまでの経緯

- 26. 6 分科会を設置し検討開始
- 27. 3 実証事業「新しい発見ができる松本のプチ旅行企画を考えるワークショップ」開催
- 27. 9 銀座NAGANOイベント開催
- 27.10 松本まち歩きイベント「ユニバーサル散歩 松本らくらく」実施



### 実証実験の内容

○事業費:403,600円

(銀座NAGANOイベントスペース使用料、講演料、イベント開催)

### ○実施内容

#### 1 銀座NAGANOイベント

日時 平成27年9月10日(木)午後6:00~

会場 銀座NAGANOイベントスペース

参加者 25名

内容 「まちづくりとモビリティを考える」

~車いす利用者も移動しやすいまちとは?~

講演:車いすウォーカー代表 織田 友理子 氏

モビリティデザイナー 磯村 歩 氏

#### 2 松本まち歩きイベント「ユニバーサル散歩 松本らくらく」

日時 平成27年10月12日(月・祝)午後1:00~

場所 松本城太鼓門 ⇄ 松本市美術館

参加者 18名

内容 2人一組で、JINRIKI付車いすを往路と復路で引き手、乗り手を交代しながら市街地を巡る。  
段差や坂、狭い通路等を体感しながらJINRIKIの使い勝手を検証

### ○実績

- 1 銀座NAGANOイベントでは、2人の講師の話題提供や、それを受けての参加者同士の対話から、モビリティの視点からのまちづくりに対する多くの気づきが得られた。
- 2 松本まち歩きイベントでは、JINRIKIに対する評価と、松本市民の車いす利用者に対する受容度を参加者に評価してもらった。

### ○今後の展開

- 1 障害を持つ子供やその家族の方たちと、まち歩きができる機会をつくる
- 2 調査で明らかになった課題や良かった点などを参考に、製品開発を進める

### (3) ヘルスツーリズム実証実験事業 (アルピコ交通株式会社)

#### これまでの経緯

- 25.8 白骨温泉旅館組合と「現代版湯治」をコンセプトとした新しい旅行スタイルの検討開始
- 10 協議会内にヘルスツーリズム分科会を設置
- 26.5 国際シンポジウム「温泉を医学する」共催
- 9~11 白骨温泉にて計3回のツアーを開催  
(参加者:合計34名)
- 27.4 アルピコ交通(株)を旅行催行者として2年目の企画を検討開始
- 9~11 白骨温泉にて計2回のツアーを開催  
(参加者:合計11名)

白骨温泉「湯元齋藤旅館」「泡の湯旅館」  
**健康を感じるツアー**  
(長野県松本市安曇白骨温泉)

和室2名1室利用  
お一人様あたり **59,800**円(税込)  
(※お小遣いはご利用になれません)

最少催行人員12名(※) 添乗員は同行しません  
夕食2回/昼食1回/朝食2回

自然に癒され、自分の身体を見つめなおす3日間

**湯湯自適**(悠々自適)

- 基本コンセプトは「アクティブ・レスト(積極的な休養)！」
- 良質な乳白色の温泉にゆっくり浸かりながら、専門家指導のポイントケア
- 「ロコモ障害予防」、「認知症予防」、「温泉入浴指導」、「健康食講座」など健康メニューが盛り沢山

**山清水秀**(山紫水明)

- 山の雄姿、川のせせらぎが癒れた「心」と「体」をリフレッシュ!
- 標高1400mの高地が自律神経に刺激を与え、全身の代謝活動を活性化
- 木々から放出される揮発性物質(フィトンチッド)が周囲の空気を清浄!

**解析料理**(懐石料理)

- 管理栄養士監修による温泉料理を滞在期間中は全食提供
- 朝食は胃液分泌に効果ありと言われる温泉水を使った「温泉粥」
- 「低カロリーでヘルシー」なのに、「豪華で確かな満足」の料理を是非お楽しみください

信州の名湯 白骨温泉  
「湯元齋藤旅館」  
「泡の湯旅館」

+

健康づくりのスペシャリスト  
「保健師、理学療法士、  
健康運動指導士、管理栄養士」

●松本市長 菅谷 昭 (医師) 推薦  
●協力 : 株式会社王滝

#### 実証実験の内容

○事業費:902,600円  
(広告宣伝費、健康プログラム企画・管理費)

#### ○実施内容

白骨温泉の湯元齋藤旅館と泡の湯旅館を宿泊施設としてツアーを実施。1年目の実証結果(市助成)を反映し、ツアー日数等を変更して、運営体制等を検証した。

#### 1年目との主な変更点

- ・ツアー日数:3泊4日→2泊3日
- ・料金 :69,800円→59,800円(2名1室、1名あたり)
- ・医師の派遣:あり→なし

#### 主なツアー内容

- ・健康チェック、問診、個別相談(看護師、保健師)
- ・ロコモ障害予防の集団指導(理学療法士)
- ・栄養計算された健康メニューの提供、説明(管理栄養士)
- ・認知症予防講座(保健師)
- ・上高地散策(健康運動指導士)

#### ○実績

##### 参加人数

- (第一弾) 湯元齋藤旅館 3名 (県内3名)
- (第二弾) 泡の湯旅館 8名 (県外1名、県内7名)

##### 参加者アンケート調査

ツアー全体の印象としては、参加者全員から「大変満足」または「やや満足」との回答が得られた。個別メニューの評価も総じて高く、参加者の満足度は高かった。

##### 事業検証

1年目との変更点については、利用者の満足度には影響がないことが確認できた。一方、販路の確保については課題が明確となり、顧客ターゲットの設定と、それに併せた商品造成と販売方法の選択の必要性が示された。

#### ○今後の展開

2年間で蓄積された事業検証結果をベースに、温泉地におけるヘルスツーリズム商品造成のモデルケースを確立していく。

## (4) 健康餃子の試食品提供による市場調査 (信栄食品株式会社)

### 実証実験の内容

○事業費: 435,560円  
(FOODEX出展料、マネキン費用)

### ○調査概要

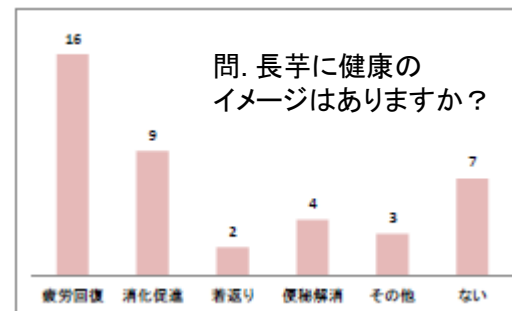
食品加工業むけ供給力のある地場産の長いもを使用した餃子を商品開発。

この商品を「FOODEX JAPAN 2016」(食品業界向け展示会)に出展。食品関連事業者などへの試食を通じて、味の評価と、長いもの認知度、商品に対する注目度をアンケート調査し、商品メッセージ等の販売方法を検討するもの

### ○調査結果

アンケート結果から、長いものは美味しい食材であり、健康に良い食品、特に疲労回復に良いというイメージを持っている人が多いことが判明。

長いも餃子も美味しいという回答が97%であったが、長いもの食感等が感じられないとの感想も多く、長いものカットの仕方など課題も見えた。また、商品の売り込みには、長いものイメージとして回答が多かった「疲労回復」を謳いたいとの意向。



### 今後の展開

長野県内を中心に地元の野菜を使った餃子を販売し、地域活性化に取り組む

## (5) 個人とその家族の健康のサポートやリフレッシュを図りがん検診受診を促す事業 (松本信用金庫)

### これまでの経緯

- 25.2 松本市と企業連携協定調印式を実施。
- 25.9 「健康寿命延伸特別金利定期積金」販売開始
- 26.3 販売終了(契約者1,646人 契約額約12億円)
- 26.6 「健康寿命延伸 ファミリーサポート定期積金」販売開始
- 26.7 「健康情報誌」第2号(身体活動編)発行
- 27.1 「健康情報誌」第3号(つながり編)発行
- 27.5 販売終了(契約者350人)
- 27.8 「健康情報誌」第4号(健診の受け方編)発行
- 28.1 「健康情報誌」第5号(ヘルス・ラボ編)発行

### 実証実験の内容

- 事業費:1,000,000円(広告宣伝費、特典、モニター調査費等)
- 実施内容

#### 概要

- ア 商品名「健康寿命延伸 ファミリーサポート定期積金」
- イ 利率 店頭表示金利
- ウ 発売期間 平成26年6月～平成27年5月
- エ 契約期間 5年間
- オ 販売エリア 松本信用金庫 全店舗  
(松本市、安曇野市、塩尻市 他)

#### 預金者へのインセンティブ

- ア ライフサポートサービス(提携ホテル宿泊割引等)
- イ 健康関連サービス(セカンドオピニオン、24時間電話健康相談等)
- ウ 健康情報誌(特別金利定期積金 契約者と共通)
- エ がん検診受診を確認した契約者から毎年ディズニーランドチケットを抽選でプレゼント

#### 検証項目

- ア 特典の満足度
- イ 健診、がん検診受診者の増加  
(特別金利定期積金も継続検証)

#### 「ファミリーサポート定期積金」

- ア 契約者数:350人(2月現在)
- イ 商品の魅力:「健康関連サービス」(37%)
- ウ 「健康情報誌」:参考になった(60%)
- エ 推計11人が本商品をきっかけにがん検診を受診

#### 「特別金利定期積金」

- オ ラーラ松本利用者:395人

### ○今後の展開

商品契約者の追跡調査と、がん検診受診の啓発を継続する。

がんの早期発見のため定期的にがん検診を受けましょう!

健康寿命延伸定期積金  
「健康情報」  
2015 8月号

知っていますか?  
検診の「おトクな」受け方

がん検診を受けた方への特典  
がん検診を受けた方への特典

松本信用金庫 × 松本地域健康産業推進協会の  
長期「健康情報誌」づくり大賞会」活用事業



# 5. 第5回世界健康首都会議

平成27年11月5日(木)、6日(金) @Mウイング (参加者:のべ1,350人)

- ・基調講演 WHO神戸センター 所長 アレックス・ロス 氏  
スウェーデン王国ロボットダーレン アダム・ハグマン 氏
- ・松本発健康先進都市ゼミナール 都市計画家 倉澤聡氏、(株)三菱総合研究所  
(長野県「地域発 元気づくり支援金」活用事業)
- ・取組事例発表 信州大学、(株)菊池製作所、森永乳業(株)、松本市医師会  
(株)第一興商
- ・パネル・ディスカッション  
「市民と共に創る『健康寿命』とヘルスケア産業」  
～5年目の節目を迎えた世界健康首都会議  
に期待すること～」
- ・八十二銀行共催セミナー  
(株)ミナケア 山本 雄士氏



WHO神戸センター 所長 アレックス・ロス氏による基調講演

- ・松本工業高校特別授業 (株)菊池製作所
- ・企業・団体によるブース出展 (全18ブース)
- ・マクロビオティックスサロンの実施
- ・関係団体の研修・セミナー
- ・健康弁当の販売 (※6日のみ 限定300食)



松本工業高校特別授業の様子

松本工業高校特別授業の様子

健康弁当

いつもの食材、いつもの野菜を一工夫した料理と私たちの愛を詰め込んだ。『健康弁当』です。

鶏肉の粒マスタード焼き  
マスタードの辛みが料理の味を引き立て、風味を引き立てます。少ない塩分でもおいしく召し上がっていただけます。

高野豆腐のグラタン  
信州の特産品である高野豆腐は、高野の料理に欠かせない。信州味噌とバターで煮込んだ高野豆腐は、ホワイトソースとの相性が抜群です。

あんずの紅茶煮餅つき  
「餅つき」とは食材を芯にして特別蒸した大粒や人形等で簡単に料理です。今回は甘みと歯ごたえで高野の手しあんずを煮まじりあんずを打つ木桶(きづり)に包んでいることからこの名が付けられたといわれています。

ACEとは？  
【信州ACE(エースプロジェクト)のEat(健康に食べる)の食品である『健康づくり応援弁当』の標準を定めて、健康弁当です。基準は以下の通りです。】  
① 主食・野菜・副菜がそろっていること  
② エネルギーは500kcal以上700kcal未満  
③ 野菜(きのこ・海藻類含む)が140g以上  
④ 食塩相当量が2g未満  
⑤ 食塩相当量が2g未満  
⑥ 長野県産食材が使用されている

私たちの愛をあなたに...  
愛が溢れないうちにお召し上がりください  
※消費期限はお弁当当りに記載されています。



ブース出展の様子

## 6. 医療・福祉・健康ICT基盤研究会

(地域包括ケアとヘルスケア産業に繋がる医療・福祉・健康ICT基盤研究会)

### 【目的】

「地域住民一人ひとりのための医療・福祉・健康ICT基盤を構築すること」を研究の主たる目的とし、市民や地域、医療、福祉、健康など多職種にわたるメンバーにより、情報連携のあり方について検討するとともに、地域における理想的なICTシステムのあり方を検討

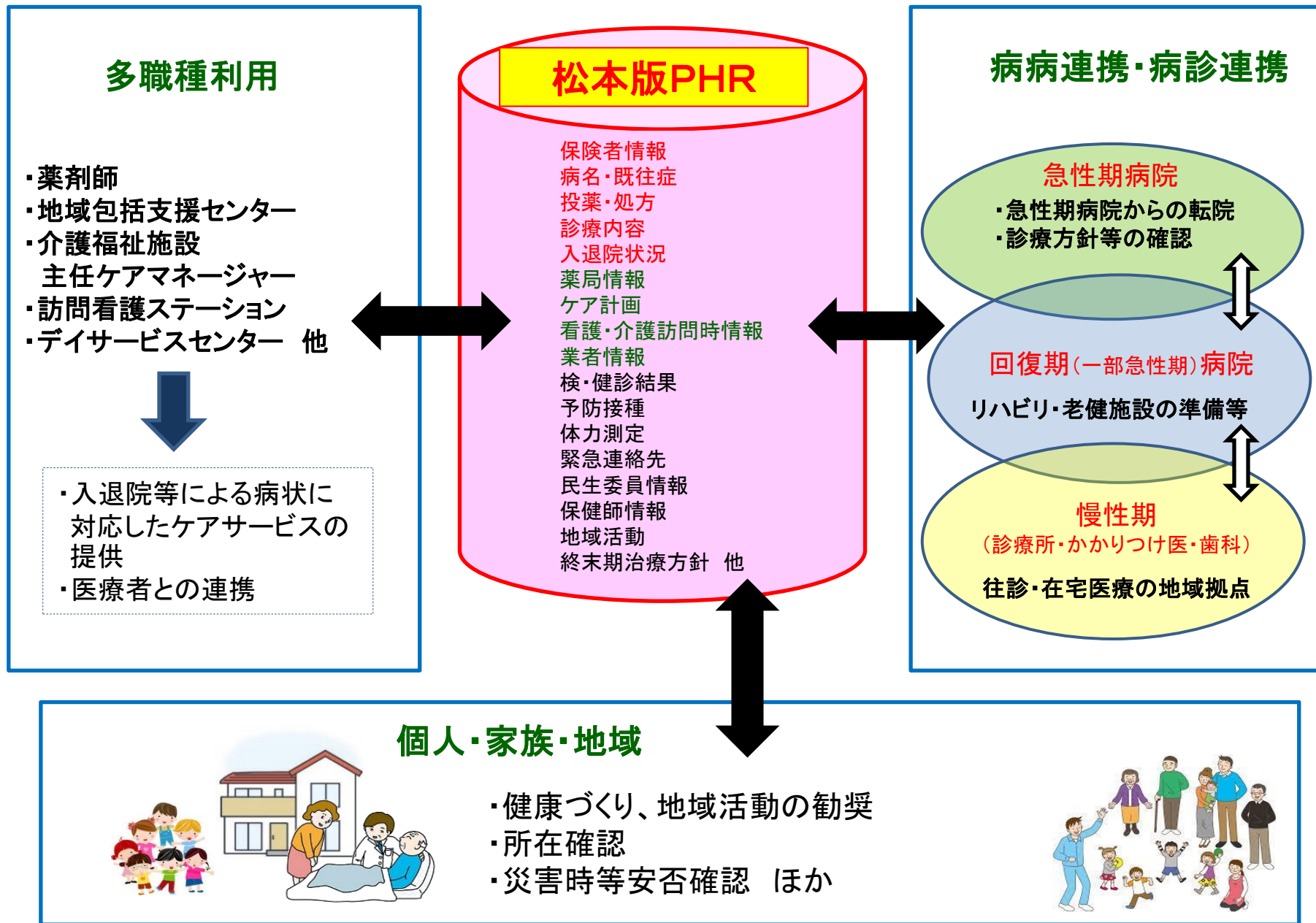
### 【研究会メンバー】

松本市医師会、松本市歯科医師会、松本薬剤師会、医療関連事業者、情報関連事業者、松本市地域包括ケア協議会、松本市、他

### 【検討の方向性】

- 「病病連携」「病診連携」といった医療情報連携のみを目的とするのではなく、個人の健康維持・増進にも寄与するシステムを目指す
- 患者のみならず全住民(松本市民24万人)を対象としたPHR(Personal Health Record)を前提にシステムの仕様を検討する
- これを「**松本版PHR(M-PHR)**」と定義づけ、これらの情報が局面ごとに関係者間で効率的に共有することができるICTシステムを目指すべき姿とする

# 松本版PHRのイメージ



# 7. 健康経営

## (1) フィットネスでの健康増進プログラムの実証

### ■ 概要

#### (1) 目的

小規模事業者「健康経営」の普及を進めるため、従業員が健康増進に対して意識を高めるほか、運動習慣を促す健康増進プログラムを作成する。

フィットネスクラブの協力のもと、どのような健康増進プログラム（価格、内容、利用時間、期間等）であれば効果的かを検証

#### (2) 調査対象者

松本市勤労者共済会に加入する事業所の事業主及び従業員

#### (3) 調査期間

平成27年9月～11月のうち、1か月4回×3か月間 計12回

#### (4) 調査場所

松本市内のスポーツクラブ3施設（ルネサンス、SAM）

#### (5) 参加者数

132名

#### (6) 実証による成果

ア 参加者の体重が減少するなどの効果がみられた。（体重減少：平均0.5Kg）

イ 社員の仕事へのモチベーション向上とともに、社内コミュニケーションの活性化が図られた。

ウ 参加者が実証事業終了後にフィットネスクラブの正会員になるなど、継続的な健康づくり、及び産業振興につながった



▲健康増進プログラム実施風景

松本市勤労者共済会会員のみならずへ

フィットネスクラブSAMが健康づくりを応援します。

### 健康増進プログラム 無料体験モニター募集

お仕事帰りに、休日に、都合の付く時間で働きながら気軽にご参加できるプログラムです。

このチャンスに運動する習慣を身につけて、体力づくり&シェイプアップしてみませんか。

SAM松本（島内）  
体験プログラム

●週1回、施設内を  
ご自由にお使いいただけます。

or

●週1回、下記のどちらかの教室に参加できます。

- ①水曜日教室（夜間19:00～）ストレッチ&筋トレ
- ②日曜日教室（昼間11:00～）ストレッチ&筋トレ

決まった時間か  
はいはいはコレ

SAM石芝  
体験プログラム

週1回、施設内を  
ご自由にお使いいただけます。

#### 利用プログラム例

##### A.メタボ改善プログラム

- 1.測定・カウンセリング  
体成分分析器で各部位ごとの体脂肪率・骨密度などを高精度に測定。  
(2回目以降はバイタルチェック)
- 2.ストレッチ・筋トレ教室
- 3.トレッドミル・エアロバイク
- 4.筋力マシーン
- 5.ストレッチ
- 6.お風呂

##### B.腰痛改善プログラム

- 1.測定・カウンセリング  
体成分分析器で各部位ごとの体脂肪率・骨密度などを高精度に測定。  
(2回目以降はバイタルチェック)
- 2.ストレッチ・筋トレ教室
- 3.スタジオプログラム（膝・腰 楽らく教室）
- 4.フィットネスボール・水中ウォーキング
- 5.お風呂

##### C.フリープログラム

- 1.測定・カウンセリング  
体成分分析器で各部位ごとの体脂肪率・骨密度などを高精度に測定。  
(2回目以降はバイタルチェック)
- 2.モデルプランを参考に施設を利用  
○スタジオレッスン  
○プール  
（レッスン・自由遊泳・ウォーキング）  
○マサージム  
（筋トレ、トレッドミル・エアロバイク）
- 3.お風呂

スポーツネットワーク  
SAM松本

〒390-0981 松本島内65304-1  
☎0263-47-0370  
※12月4日のみ770

スポーツネットワーク  
SAM石芝

〒399-0007 松本石芝4-1-1  
☎0263-27-5210  
※12月4日のみ770

◎営業時間平日：9～23:00 土曜：10:00～23:00 日曜：10:00～18:00 休館日：10:00～21:00 日 10:00～18:00 休館日：日曜  
経済産業省「平成27年度健康寿命延伸産業創出推進事業」の委託を受け実施します

▲健康増進プログラムの案内（SAM松本、SAM石芝）

経済産業省委託 長野県次世代ヘルスケア産業協議会「健康長寿 世界一へ！ヘルスケア産業創出事業」において実施

## (2) 健康経営ガイドブックの作成

企業・経営者に健康経営を浸透させるためのツールとして作成。

平成28年6月に、勤労者共済会（約1,600社）、松本商工会議所（約4,350社）の会員企業へ配布予定。

ガイドブックは、長野県版に加筆・修正のうえ、県内事業所への配布を検討。  
（長野県健康増進課）

企業・経営者のみなさまへ

# 目指せ!健康企業

小規模企業でも取り組める「健康経営」のすすめ

社員の健康が業績アップの近道

松本市健康経営研究会  
「健康経営研究会」の登録団体です

健康経営の導入に向けて、こんな支援をさせていただきます。

松本市「働く世代の職場で健康講座」  
松本市では、保健師や管理栄養士等が講師に活躍し、健康づくりの講座や相談などを行う「働く世代の職場で健康講座」を開催しています。時間やなかなか取れない企業様でも、朝礼や休憩みの時間のほか、昼間や土日・祝日でもお話しできることがあります。講義的ながらも生活管理の講座をベースに、心身健康、栄養生活、労働時間管理、命を守る、おげん予防、職場の健康づくり、事故防止、安全衛生、労働安全衛生など職場のニーズに応じてお話しできます。お気軽にご相談ください。

※働く世代の健康増進事業推進員が講師を務めます。

松本市健康経営推進センター 中央保健センター  
TEL:0263-339-1119

協会けんぽ長野支部「健康づくりチャレンジ宣言」  
「健康づくりチャレンジ宣言」は、事業所全体で健康づくりに取り組むを宣言し、実施することで、心身ともに元気な職場「健康企業」を目指します。職場の健康づくりに取り組むためには、「関心」は必要不可欠です。「どうよ」といって進めたいけれども、なかなか進まない職場には、健康経営の導入を検討し、取り組むを促します。協会けんぽ長野支部が加入中の事業主様はお気軽にご相談ください。

※健康づくりチャレンジ推進員が講師を務めます。

協会けんぽ長野支部 企業総務グループ  
TEL:026-236-1251

お問い合わせ先  
松本市健康経営研究会事務局  
(松本市健康産業・企業支援課)  
長野県松本市大3-4-13  
TEL:0263-34-3296 FAX:0263-34-3008  
メール:kenkou@angyou@city.matsumotunagan.jp

※本研究会は「長野県健康増進事業推進員」の登録団体です。また、長野県健康増進課「健康経営推進員」の登録団体として活動しています。

↑健康経営ガイドブック

## (3) セミナーの開催

○協会けんぽ等と連携したセミナーの開催

- ・日時：平成27年7月3日（金）10時～12時
- ・会場：キッセイ文化ホール
- ・講師：東京大学政策ビジョン研究センター 古井 祐司 氏

# 8. 松本ヘルス・ラボ

## ○松本ヘルス・ラボとは？

**市民（地域住民）の健康増進と**  
市民との共創による**ヘルスケア産業の創出・育成**の実現を目指す

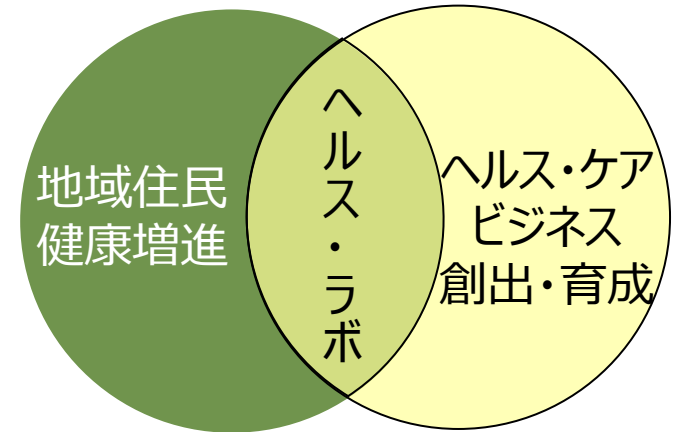
松本ヘルス・ラボが共創に向けて提供するサービス

### ①【企業向け】市民参加による健康産業創出の場

市民と企業が共創して、新しいビジネスを実証する場

### ②【市民向け】健康づくりの機会提供

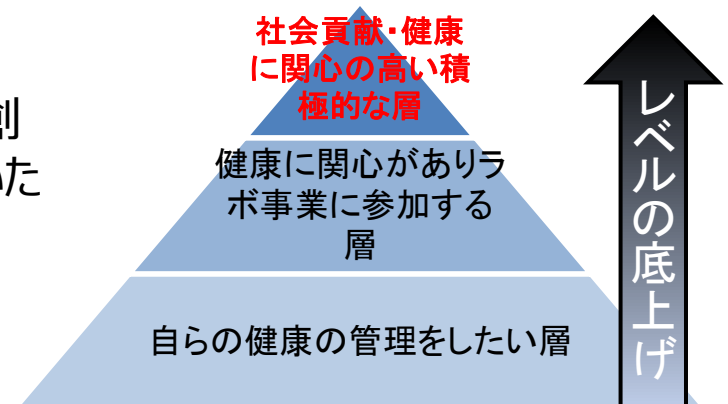
自分自身の健康について考え、取り組む場



## ○市民の企業の製品・サービスづくりへの参加

・市民には、自らの健康づくりだけでなく、健康産業の創出を目指す企業のアドバイザーのような役割を担っていただく。（社会貢献・社会参加）

→産業創出機能



# 松本ヘルス・ラボ機能【企業向けサービス①】

「健康寿命延伸都市・松本」の創造に向けた、ヘルスバレー構想に理解・賛同いただける企業の医療・介護周辺分野、健康分野等での製品・サービス開発を松本ヘルス・ラボが支援する。

## ○企業向けサービスの2本柱

### ①市民参加によるワークショップの開催

企業が新製品・新サービスを企画・開発する際に、市民目線（ユーザー目線）での意見交換を行い、より市民ニーズに近いかたちでの商品開発を行えるようにする。



ワークショップのイメージ

### ②市民参加によるテストフィールドの提供

健康づくりに寄与する製品・サービスのエビデンス取得や魅力度向上のために、実際に市民に製品・サービスを試してもらい、検証を行う。

➔ **倫理委員会による審査対象**

ヘルスケア商品開発支援サービス  
松本ヘルス・ラボのご案内



商品開発や  
新しいビジネスの立ち上げで  
足踏みしていませんか？



松本ヘルス・ラボが、貴社の課題に取り組みます。

**松本ヘルス・ラボとは**  
地域住民と企業をつなぐ、新しいヘルスケア産業を創出する  
がテーマである市民連携施設です。松本市には、医療、  
介護、健康増進施設が集中して立地しています。

**1 産学官ネットワークが強力に  
バックアップ！**  
松本ヘルス・ラボは、医療、学術、行政と異なる分野で幅広い  
ネットワークを持っています。ご見込んで、医療従事者や学術  
者とのネットワーク、行政機関との連携を促進し、貴社に  
対しては様々な事業の発展をサポートします。

**2 消費者の声を徹底的に  
サポート！**  
松本ヘルス・ラボには、健康  
づくりに関心のある市民  
が日々多く訪れています。  
その声を徹底的にサポート  
し、貴社の商品開発に  
活かします。

**3 市民目線での検証**  
市民目線での検証  
を実施し、貴社の商品  
開発をサポートします。

**4 市民目線での検証**  
市民目線での検証  
を実施し、貴社の商品  
開発をサポートします。

**5 市民目線での検証**  
市民目線での検証  
を実施し、貴社の商品  
開発をサポートします。

**6 市民目線での検証**  
市民目線での検証  
を実施し、貴社の商品  
開発をサポートします。



# 松本ヘルス・ラボ機能【企業向けサービス②】

## 市民参加によるテストフィールドの提供～セイコーエプソン(株)～

セイコーエプソンが販売する脈拍、活動量等を計測するウェアラブル端末を使用し、生活習慣と健康状態との関係を調査。今後の製品開発等に利用するための実証

- ・期 間 平成28年3月～7月（4か月間）
- ・対 象 60歳以上の男女 170名  
※60歳未満はエプソン社員で実施
- ・内 容 ウェアラブル端末装着
- ・研究機関 信州大学医学部 衛生学公衆衛生学講座

### ○会員の声

- ・気になっていたが買うことまではなかったウェアラブル端末を試すことができて良かった。
- ・自分の日常生活での脈拍の変化など、これまで知らなかったことを知ることが出来て面白い。
- ・水仕事の際に気になる。
- ・パソコンやスマートフォンが使えないと機能を十分に使えない。

⇒ 企業と共有し、今後の製品開発の参考にしていただく。

松本ヘルス・ラボ

「健康パスポートクラブ」のメンバーになって

**ウェアラブル端末を使った健康支援の研究に参加しませんか。**

エプソン製の腕時計型ウェアラブル端末「ハルセンス」を使って生活習慣と健康の関連を調べる研究です。松本ヘルス・ラボ「健康パスポートクラブ」に入会し、ハルセンスを4か月間（無料貸出）装着、健康データをチェックすることで、自身の健康に向き合うことができるチャンスです。

参加者募集



「ウェアラブル端末を使った生活習慣研究ラボ」実施概要

- 実施期間：2016年3月中旬～7月中旬の4か月間
- 募集対象者：60歳以上の男女 ※健康パスポートクラブへの入会（有料）が必要です。
- 定 員：先着 200名（定員になり次第募集は終了します）  
※属性チェック等により先着でも参加できない場合があります。ご了承ください。
- 依頼事項：①ハルセンスの装着  
②日常生活習慣の調査、喫煙歴、飲酒頻度、睡眠状況（高血圧、糖尿病、脂質代謝異常）などのアンケート
- 参加メリット：①ハルセンスの実験期間中の無料貸出  
②1か月ごとの健康情報フィードバック
- 参加条件：「健康パスポートクラブ」へ入会  
①7月1日または10月の健康チェックに参加
- 共同研究機関：信州大学医学部 衛生学公衆衛生学講座（野見山教授）
- ※詳しい内容は下記電話までお問い合わせください。

ハルセンス (041-518000) P5-0100  
主な特徴  
●高精度心拍  
●高精度歩数  
●高精度睡眠



EPSON  
EXCEED YOUR VISION

松本ヘルス・ラボ

健康パスポートクラブ

クラブメンバー募集中!

●お気軽に問い合わせください！  
松本ヘルス・ラボ（特定非営利活動法人SDOP内）  
TEL.0263-50-9797

https://m-health-lab.jp/ | 松本ヘルス・ラボ

健康パスポートクラブ概要  
●年会費：3,000円 ●年2回の健康チェック（検力テスト・血圧測定）  
●健康情報センターへの相談  
●健康支援のサービス

松本ヘルス・ラボとは  
松本市をはじめ長野県、熊本県など  
が参加し、松本市を中心に健康支援で健康  
増進を図る「市民参加型健康支援センター」の運営  
「健康パスポートクラブ」は、松本ヘルス・ラボが運営  
する会員制のクラブです。

# 松本ヘルス・ラボ機能【企業向けサービス③】

## 市民参加によるテストフィールドの提供～森永乳業(株)～

既に市販化されている牛乳から取り出す乳タンパク質「ペプチド」を配合した飲料の健康増進効果を実証

- ・期 間 平成28年4月～7月（3か月間）
- ・対 象 35歳以上の男女 60名
- ・内 容 粉末にした製品を見ずに溶かして、1日2回摂取し、筋肉量、膝痛改善などを検証
- ・研究機関 松本大学人間健康学部



松本ヘルス・ラボ  
「健康パスポートクラブ」の  
メンバーになって  
話題のペプチド  
配合健康飲料の  
摂取体験をしてみませんか。

健康増進効果を実証するテストフィールドの提供  
松本ヘルス・ラボ「健康パスポートクラブ」に入会して、森永乳業の  
ペプチド配合飲料の摂取体験をしてみませんか。あなた自身の体質データが森  
永乳業株式会社の商品開発に役立つと同時に、自身の健康改善に役立つ  
可能性があります。

「森永乳業ペプチド配合飲料」摂取体験ツアー！実施概要

- 実施期間：2016年4月中旬～7月中旬の12週間実施
- 参加対象：35歳以上の健康な男女（年齢は35歳以上64歳未満）※申込要です。
- 参加費：参加費は無料です（交通費は自己負担となります）
- 参加者特典：①参加費無料の健康増進効果を実証するための健康増進効果測定キット、②参加費無料の健康増進効果測定キット、③参加費無料の健康増進効果測定キット
- 参加者特典：①参加費無料の健康増進効果を実証するための健康増進効果測定キット、②参加費無料の健康増進効果測定キット、③参加費無料の健康増進効果測定キット
- 参加者特典：①参加費無料の健康増進効果を実証するための健康増進効果測定キット、②参加費無料の健康増進効果測定キット、③参加費無料の健康増進効果測定キット

健康パスポートクラブ  
TEL.0263-50-9797  
https://m-healthylab.jp

森永乳業  
健康増進効果を実証するテストフィールドの提供  
健康増進効果を実証するテストフィールドの提供  
健康増進効果を実証するテストフィールドの提供

## 市民参加のワークショップの開催～大心(株)～

リハビリ特化型デイサービスを行っている大心(株)が、夜間や休日などの施設が使用されていない時間帯に、健康な中高年者向けのサービス（介護保険外サービス）開発のためワークショップを実施

- ・対 象 概ね50歳以上の男女 8名
- ・内 容 「中高年の登山教室」をテーマに、ダンベル運動や山岳ガイドの講義を行い、登山の体力と知識を習得するサービスを体験してもらう。

⇒ H28年度に、実際にサービスとして試行的に提供する予定

# 松本ヘルス・ラボ機能【市民向けサービス】

## ○会員

- ・年会費3,000円
- ・会員の継続的な健康づくりをサポート
- ・仲間づくり、地元企業等の健康プログラムの「場」の提供

会員数 約400名  
(平成28年5月現在)

## ○会員サービスの2本柱

### ①健康チェック（健康状態の見える化）



血液検査・体力測定で自らの健康状態を「見える化」（年2回）

➔ 企業向け「会員ビックデータ」の蓄積

### ②企業等と連携した健康プログラム



6/18 第一興商 →  
スポーツボイストレー  
ニング（予定）



←4/16 松本山雅FC  
とエンジョイスポーツ

月1回程度開催する多彩な健康プログラム  
に参加

➔ 企業サービスのお試しの場

その他、健康情報の提供や会員証提示による特典サービスなどを今後検討

# 9. 情報発信の状況

(平成27年度 行政視察・講演等 実施状況)

行政視察		講演等		
月日	視察団体	月日	会議・イベント名称	主催者等
5月7日	広島県福山市	6月24日	長野県産業イノベーション推進本部会議	長野県
6月30日	中部経済産業局	7月23日	ヘルスケア産業連絡会	経産省東北経済産業局
7月16日	山形県議会	8月18日	ヘルスケアビジネスキックオフフォーラム	長野県
7月17日	大阪府門真市議会	8月19日	公立高崎経済大学研修・講演	公立高崎経済大学
8月5日	山口県山口市	8月25日	流通経済研究所セミナー	流通経済研究所
8月5日	島根県議会	9月3日	次世代ヘルスケア産業協議会関東地方連絡会	経産省関東経済産業局
8月21日	宮城県加美町議会	9月3日	日経／新シニア研究会	日本経済新聞社
8月31日	経済産業省ヘルスケア産業課	9月16日	松本西南ロータリークラブ講演会	松本西南ロータリークラブ
10月13日	秋田県秋田市議会	9月25日	ヘルスケアビジネス創出支援人材育成プログラム	事業構想大学院大学
10月16日	関東経済産業局	9月30日	ドイツ フライブルク市との意見交換会	フライブルク市
10月20日	京都府宇治市	10月2日	島根県ヘルスケア協議会	島根県他
10月21日	山梨県甲府市議会	10月22日	レジャー&サービス産業展2015	日本ユニコム
10月21日	福岡県古賀市議会	10月30日	日立ソーシャルイノベーションフォーラム2015	日立製作所
11月13日	島根県出雲市・市議会	11月12日	健康ビジネスサミット うおぬま会議	新潟県
11月19日	東京都足立区議会	11月24日	日本版CCRCセミナー	福岡ファイナンシャルG:福岡銀行
1月26日	福岡県福岡市			
1月26日	兵庫県姫路市議会	1月18日	総合研究開発機構(NIRA)講演	
2月1日	新潟県柏崎市議会	2月26日	健康運動指導士全国大会 講演	
3月28日	糸魚川市議会			